

2004

Vol.33

DAICHU news

弊社の様々な出来事を発信してきます！！

施工事例

稲沢市の木造家屋解体工事です。

残置物(解体する建物内に残っている家具等)が多くあり、処分に時間と費用が掛かります。「費用をなるべく抑えたい」という方はぜひ、建物の中に物が無い状態にしてください。そうすることで、処分費用を抑えられ、処分に掛かる時間も作業に取り掛かることができます。

特に家電は処分の費用がかさみます。市の方法に則って処分して頂く方が、費用も抑えられる可能性が高いです。片付けが大変な場合は、弊社の方で処分を受け賜っておりますので、**お気軽にお声かけください！**

Before

工事中は、現場の整理整頓を心がけております。処分材料ごとの仕分け、休憩スペースの清掃等当り前の事を当り前にすることを徹底し、解体後に土地を使用される方の事を考えながら工事を行っております。



工事の前には自社で事前に挨拶回り、市役所等への届け出等を行い、工事を進めていきます。
お困りの事や、ご相談等ございましたら、お気軽にご連絡ください。
可能な限り対応させていただきます！

☎フリーダイヤル 0125-530-768

After

夏も終わり、涼しくなってきました。今回は安全会議の様子やインターンシップの様子をお伝えします。後編からはインターンシップにきてくれた学生さんのインタビューを掲載しています。

第16期 第三回安全会議

9/7に16期 第三回安全会議を行いました。
今回は『理想の解体屋』をテーマに4つのグループに分かれて意見交流が行われました。



営業・工務・現場の理想を1つに！

今年も3回目を迎えた安全会議が行われました。
初めての試みとして4つのグループに分かれ、ディスカッションを行い、その後各グループの代表者がプレゼンを発表しました。

皆様の考える『理想の解体屋』はどんなイメージでしょうか？
ぜひ、お聞かせ下さい。
現在、支店を福岡へ展開し従業員も28名へと拡大し続けている大中環境がより良くなるため、全員が発言できるいい会議になったと思います。



インターンシップ



インターン後、安全会議で『理想の解体屋』について自分の考えを語る半澤さん

今年もインターンシップの時期が訪れました。

今回も大中環境をインターンシップの場所を選んで頂く事が出来ました。そこで参加してくれた大同大学3年 半澤健人さん(以後 半澤さん)へ、10日間の研修についてお話を聞いていきます。

Q:最初に、解体業についてどんなイメージを持っていましたか？

半澤さん: 最初、自分とは程遠くて暗いイメージがありました。それに解体自体が身近に感じたことがなく、全く考えたことがありませんでした。
また家を解体すること自体あまりイメージがなく、少し暗いイメージな業界でした。

Q:今回のインターンシップは、どうでしたか？

半澤さん: インターンシップ自体が初めてで、とても緊張していました。インターンシップに参加する前は、会社に堅いイメージがあったのですが、大中環境さんはアットホームな雰囲気で驚きました。
それにインターンシップ中は皆さん親身になってたくさん教えて頂き、次第に社員の方々とも徐々に打ち解けることが出来ました。
休日には、友人とインターンシップの話をするのですがアットホームな雰囲気なところが少なく、そこも魅力的でした。

広報: 友人とインターンシップの話もするの？

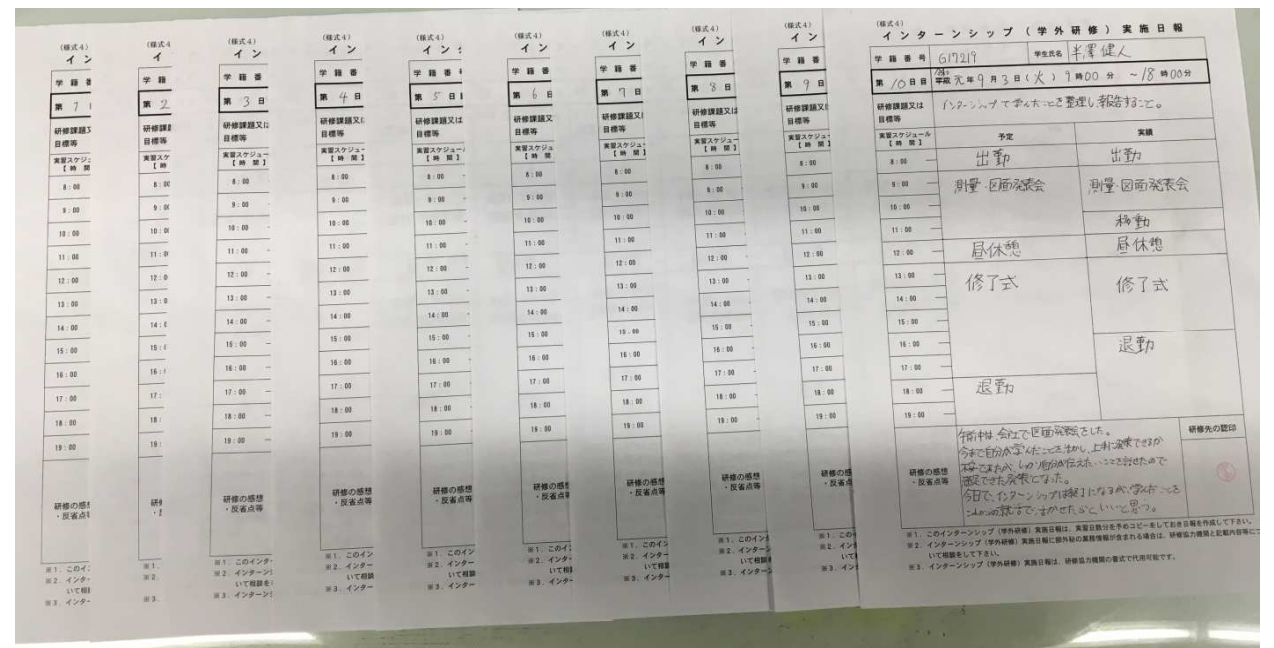
半澤さん: 大学の友人とはインターンシップについても話します。
僕がインターンシップの経験を熱心に話していると、友人が羨ましそうな顔をしながら、「そこまで話すのは初めてだな」と言われました。

Q:イメージの変化はありましたか？

半澤さん: インターンシップ中に同行して下さった社員さんの体験談を聞いたりしているとイメージが変わっていきました。解体建築物の中を探検したりしていく中で暗いと思っていた解体現場は少しずつ楽しいものになっていきました。
それに、空き家問題などの社会問題や自分がたくさんの解体工事に同行させて頂いていることで徐々に解体が身近な物になっていきました。
いきなり実際の解体現場に行くとは思っていませんでしたが、とてもいい経験でした。

Q:最後に印象に残っていることはありますか？

半澤さん: セールストークや社会人としての心得ですね。インターンシップ中は測量を中心に教えて頂いたのですが、テレアポやセールストークや社会人としての心得も教えて頂きました。まだ、どのように働きたいかイメージできていないのですが参考になる大変貴重なお話を聞くことが出来ました。
他には、朝がとても早かったです。10日間、多くの現場へ同行させて頂きましたが起きるのが大変でしたね。
あっという間に10日が過ぎてしまいました。新しいことばかりで覚える事ばかりで大変でしたがとても楽しかったし勉強になることばかりでした。
10月に主催されているイベントにも参加できるとの事なので楽しみです。
今回、学んだことを取り入れて、これからの就職活動に挑んでいこうと思います。
短い間でしたが、お世話になりました。



インターンシップ中、半澤さんが書いた日報



株式会社 大中環境

〒494-0012 愛知県一宮市明地字山中25

TEL 0586-69-1988

FAX 0586-69-1987

E-mail daichu-kankyo@daichu-env.com

HP <http://www.dc-env.com/>

<http://www.jiban-kairyo.jp/>

- ・総合建物解体業
- ・地盤改良業
- ・造成工事業
- ・産業廃棄物収集運搬業
- ・一般廃棄物収集業